

## 令和4年度浜中町立茶内小学校修了式

### 【式辞】

日 時 令和5年3月24日（金）

8時00分～8時15分

場 所 浜中町立茶内小学校体育館

皆さん、おはようございます。

今日は修了式ですね。今日が、今の学年で皆さんが過ごす最後の日です。

今、各学年の代表の人たちに修了証を渡しました。

この終了証は、皆さん一人一人が1年間よく努力し、自分の足で立って、自分の頭で考え、仲間と話し合っただけで協力できる人になったことを証明するものです。

本当によく頑張ったと思います。

今日、お家に帰ったら、お家の人に自信をもって終了証を見せてください。

そして、皆さんを1年間支え励ましてくださった家族の方たちに、「1年間ありがとうございました」とお礼を伝えてください。

さて、今ここで、少しでもこの1年間を振り返ってみましょう。

4月に新しい学年になったことが、ついこの前のように感じられる人もいないでしょうか。

過ぎてしまうと、時間が経つのは早く感じられますね。

この1年間で、皆さんの心や体は大きく成長しました。

身長が伸びたでしょう。服や靴のサイズも少しずつ大きくなったと思います。

体が大きくなっただけでなく、1年前にはできなかったことができるようになったり、今まで知らなかったことを知ったり、分からなかった問題が分かったりするようになったのではないのでしょうか。

このように、1年前の自分と比べてみると、自分でもびっくりするほど変わったことが多くあることに気付くと思います。

どうしてそのように変わったのでしょうか。

それは、皆さんが毎日学校や家庭で、少しずつ勉強したり、運動したり、遊んだりしたからです。

毎日毎日、少しずつ積み上げてきたものが、気が付いてみると大きなものになっていたというわけです。

そこで、今日は1年の最後に、皆さんに「積み上げることの大切さ」についてお話をしたいと思います。

皆さんは「塵も積もれば山となる」という諺を聞いたことがありますか。

この諺の意味は、塵という小さなゴミのようなものでも、数多く積み重なれば高く大きなものになるという例えです。

小さなことでもコツコツと積み上げていくと大きなものになるということです。

何かを成し遂げるためには、とても大切な考え方です。

ここに厚さ 0.1mmの紙があります。0.1mmというのは、皆さんが普段使っているノートと同じくらい厚さの紙だと思ってください。

この紙が 10 枚重なると、1mmになります。

今、この紙をこのように2つに折って重ねてみます。

そうすると、紙2枚分の厚さになりますから、0.2mmになりますね。

では、この紙をもう1回折って重ねると、厚さはいくつになりますか。

紙が4枚分になりますから、0.2mmの2倍の 0.4mmになりますね。

では、もう1回折るといくつになりますか。

0.4mmの2倍ですから 0.8mmです。

それでは、これをどんどん折って重ねていって、30 回折ったとします。

30 回折ると厚さはどれくらいになると思いますか。

実際に、30 回も折ることはできないので、どれくらいの厚さになるか、次の4つから選んでください。

「1 10m」「2 100m」「3 1000m」「4 10000m」

では、手を挙げてください。10mだと思う人。100mだと思う人。1000mだと思う人。10000mだと思う人。ありがとうございました。

答えを教えますね。この厚さ 0.1mmの紙を 30 回折ると、何と厚さは約 107km にもなります。

一番近い答えは、4番の「10000m」ですが、実際には 10000mの 10 倍以上になります。

茶内小学校から釧路市方面にドライブするとしたら、釧路市を超えて白糠町あたりまでということです。

実は、これと似たことが、勉強や運動でも言えるのではないかと校長先生は考えています。

例えば、AさんとBさんがいて、2人とも野球の練習を5日間するとします。

Aさんは、毎日素振りを 100 回、5日間やったとします。

それに対してBさんは、4日間は何もせず、5日目に素振りを 500 回やったとします。

Aさんは 100 回の素振りを5日間やりましたから、素振りをした回数は合計 500 回です。

Bさんは1日で 500 回の素振りをしていますから、やっぱり素振りの回数は 500 回です。

2人とも同じ回数の素振りをしていますが、ちょっと違ってきます。

AさんとBさんの素振りを表にするとこうなります。

Aさんの場合は、前日の 100 回の素振りが、経験として次の日に積み上がっていきます。

ですから、回数はAさんもBさんも同じ 500 回ですが、Aさんは毎日の経験が積み重なって、5日目にはBさんの何倍もの効果になっています。

もちろん、実際にはこのように単純に何倍とはなりません、確実にAさんの方が、効果が上がっています。

ここに、毎日続けていくことの意味があります。

今日1日の努力、今日1日の活動が明日につながり、明日の活動をさらに高めていきます。

まとめてどんとやるよりも、毎日コツコツと積み上げていくことが大切だということが分かります。

明日から春休みですね。

春休みは陽気もだんだんと暖かくなってきますし、1年間が終わったという開放感もあります。そして、新しい学年が始まるので浮き浮きした気分にもなります。

そうすると、学校で1年間かけてせっかく身に付けた規則正しい生活習慣が、おろそかになってしまうこともあるかもしれません。

そうならないように、春休みでも毎日少しずつ勉強したり運動したりして、規則正しい生活ができるよいのではないでしょうか。

もし、ちょっと生活が乱れているなと思ったら、今の話を思い出してください。

そして、毎日コツコツと積み上げることの大切さを考えてみてください。

この春休みの生活が、規則正しく送れると、4月からの新しい学年の生活にも上手に入っていけると思います。

4月には、元気な皆さんが全員そろって、またこの場所で始業式を迎えてくれたらと思います。